

令和6年度

昭島市立つじが丘小学校

学校経営重点計画(教育推進計画)計画表

学校教育目標	だれもが笑顔になる学校	【目指す学校像】	○楽しい学びの共同体
		【目指す児童・生徒像】	○自ら学び、表現する子 ○認め合い、協力して行動する子 ○すすんで体を整える子
		【目指す教師像】	○当事者意識をもって学校づくりを行う教師 ○組織で考え、組織で動くことができる教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策				
確かな学力	児童が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら行う、主体的・対話的な学びの実現	学ぶことの楽しさを実感させる授業を積み重ね、主体的、対話的で深い学びによる学力向上を推進する。	主体的な授業改善を図るために、教員それぞれが抱える課題の改善に向けて、学期ごとに行う授業観察を実施し、その都度検証する。	4   80%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	4   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が95%以上	1   80%未満の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	1   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が70%未満								
				3   85%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	3   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が90%以上										
				2   80%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	2   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が85%以上										
				1   80%未満の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	1   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が70%未満										
				4   8割以上の授業でICTを活用し、児童主体の個別最適な学習を実施した。	4   児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が90%以上肯定的							1   80%未満の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	1   児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が70%未満		
				3   7割以上の授業でICTを活用し、児童主体の個別最適な学習を実施した。	3   児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が70%以上肯定的										
				2   6割以上の授業でICTを活用し、児童主体の個別最適な学習を実施した。	2   児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が50%以上肯定的										
				1   6割未満の授業でICTを活用し、児童主体の個別最適な学習を実施した。	1   児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が50%以下肯定的										
				4   80%以上の教員が計画的に授業の評価に取り組んだ。	4   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が95%以上									1   80%未満の教員が計画的に授業の評価に取り組んだ。	1   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が70%未満
				3   85%以上の教員が計画的に授業の評価に取り組んだ。	3   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が90%以上										
2   80%以上の教員が計画的に授業の評価に取り組んだ。	2   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が85%以上														
1   70%以上の教員が計画的に授業の評価に取り組んだ。	1   児童アンケート「学校の授業の内容が分かりやすい」が70%未満														
豊かな心	自分と共に他者を大切にする規範や、社会の一員であるという自覚と規範意識の育成	道徳教育の全体計画や年間指導計画を見直し、道徳推進教師を中心に、道徳科の授業改善と道徳授業地区公開講座の実施を計画する。	年度内の学校生活目標に3度ほど挨拶を取り上げることを中心とした挨拶運動に取り組ませたりして、挨拶指導の強化を図る。	4   全教職員が日常的に指導した。	4   児童アンケート「自分から挨拶」が90%以上	1   80%未満の教員が日常的に指導した。	1   児童アンケート「自分から挨拶」が70%未満								
				3   80%以上の教員が日常的に指導した。	3   児童アンケート「自分から挨拶」が80%以上										
				2   80%以上の教員が日常的に指導した。	2   児童アンケート「自分から挨拶」が70%以上										
				1   80%未満の教員が日常的に指導した。	1   児童アンケート「自分から挨拶」が70%未満										
				4   80%以上の教員が授業後の振り返りと改善に取り組んだ。	4   児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が95%以上							1   80%未満の教員が授業後の振り返りと改善に取り組んだ。	1   児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が70%未満		
				3   85%以上の教員が授業後の振り返りと改善に取り組んだ。	3   児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が93%以上										
				2   80%以上の教員が授業後の振り返りと改善に取り組んだ。	2   児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が90%以上										
				1   80%未満の教員が授業後の振り返りと改善に取り組んだ。	1   児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が90%未満										
				4   全教員が3回以上「いじめ」に関する授業を行った。	4   児童アンケート「いじめは許さないこと」が95%以上									1   80%未満の教員が3回以上「いじめ」に関する授業を行った。	1   児童アンケート「いじめは許さないこと」が90%未満
				3   80%以上の教員が3回以上「いじめ」に関する授業を行った。	3   児童アンケート「いじめは許さないこと」が93%以上										
2   80%以上の教員が3回以上「いじめ」に関する授業を行った。	2   児童アンケート「いじめは許さないこと」が90%以上														
1   80%未満の教員が3回以上「いじめ」に関する授業を行った。	1   児童アンケート「いじめは許さないこと」が90%未満														
健やかな体	自ら体を整え、健全な生活を築こうとする児童の育成	元氣アップガイドブックや保健便り、給食便りを利用して生活リズムカード(ブレイクタイムカード)に取り組む。児童が自身の生活の振り返りを行う。	昨年の体力調査の結果分析から、筋持久力と走力、敏捷性に課題があることが分かった。敏捷性の向上をテーマにし、元氣アップガイドブックの運動内容を参考にして、元氣アップタイムを実施する。	4   全校児童が参加した。	4   体力テストの結果で4学年以上が敏捷性で市平均以上	1   80%未満の児童が参加した。	1   体力テストの結果で2学年未満が敏捷性で市平均以上								
				3   90%以上の児童が参加した。	3   体力テストの結果で3学年以上が敏捷性で市平均以上										
				2   80%以上の児童が参加した。	2   体力テストの結果で2学年以上が敏捷性で市平均以上										
				1   70%以上の児童が参加した。	1   体力テストの結果で2学年未満が敏捷性で市平均以上										
				4   全学級で記録と振り返りを行った。	4   児童アンケート「これまでの自分の生活を振り返り、よりよくしようと思う」が95%以上							1   80%未満の学級で記録と振り返りを行った。	1   児童アンケート「これまでの自分の生活を振り返り、よりよくしようと思う」が85%未満		
				3   90%以上の学級で記録と振り返りを行った。	3   児童アンケート「これまでの自分の生活を振り返り、よりよくしようと思う」が90%以上										
				2   80%以上の学級で記録と振り返りを行った。	2   児童アンケート「これまでの自分の生活を振り返り、よりよくしようと思う」が85%以上										
				1   70%以上の学級で記録と振り返りを行った。	1   児童アンケート「これまでの自分の生活を振り返り、よりよくしようと思う」が85%未満										
				4   全教員が日常的に指導を行った。	4   児童アンケート「安全や健康についての知しきを生活の中で生かしている」が90%以上									1   80%未満の教員が日常的に指導を行った。	1   児童アンケート「安全や健康についての知しきを生活の中で生かしている」が90%未満
				3   90%以上の教員が日常的に指導した。	3   児童アンケート「安全や健康についての知しきを生活の中で生かしている」が85%以上										
2   80%以上の教員が日常的に指導した。	2   児童アンケート「安全や健康についての知しきを生活の中で生かしている」が80%以上														
1   80%未満の教員が日常的に指導した。	1   児童アンケート「安全や健康についての知しきを生活の中で生かしている」が80%未満														
輝く未来	人間関係調整力と自己有用感をもち、積極的に他者と関わろうとする児童の育成	児童が自主的に活動できるように、「特別活動 大人の10の挑戦」を意識し、学級会を軸とした話し合い活動を充実させる。	児童が自主的に活動できるように、「特別活動 大人の10の挑戦」を意識し、学級会を軸とした話し合い活動を充実させる。	4   全教員が話し合い活動を充実させた。	4   児童アンケート「話し合う時間」にすすんで参加している」が95%以上	1   80%未満の教員が話し合い活動を充実させた。	1   児童アンケート「話し合う時間」にすすんで参加している」が90%未満								
				3   90%以上の教員が話し合い活動を充実させた。	3   児童アンケート「話し合う時間」にすすんで参加している」が90%以上										
				2   80%以上の教員が話し合い活動を充実させた。	2   児童アンケート「話し合う時間」にすすんで参加している」が80%以上										
				1   70%以上の教員が話し合い活動を充実させた。	1   児童アンケート「話し合う時間」にすすんで参加している」が80%未満										
				4   90%以上の児童が楽しく参加した。	4   児童アンケート「行事の満足度」が90%以上							1   80%未満の児童が楽しく参加した。	1   児童アンケート「行事の満足度」が70%未満		
				3   80%以上の児童が楽しく参加した。	3   児童アンケート「行事の満足度」が80%以上										
				2   70%以上の児童が楽しく参加した。	2   児童アンケート「行事の満足度」が70%以上										
				1   60%以上の児童が楽しく参加した。	1   児童アンケート「行事の満足度」が60%未満										
				4   全学年が体験的活動を実施した。	4   児童アンケート「学校の授業は分かりやすい」が98%以上									1   80%未満の学年が体験的活動を実施した。	1   児童アンケート「学校の授業は分かりやすい」が90%未満
				3   5つの学年が体験的活動を実施した。	3   児童アンケート「学校の授業は分かりやすい」が95%以上										
2   4つの学年が体験的活動を実施した。	2   児童アンケート「学校の授業は分かりやすい」が90%以上														
1   3つの学年が体験的活動を実施した。	1   児童アンケート「学校の授業は分かりやすい」が90%未満														